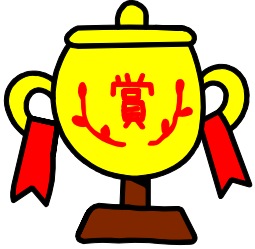


# のびやか



★★  
 ★ 重症心身障害児・者棟 ★  
 ★ 「たんぽぽ西棟の運動会」 ★  
 ★★★



6月22日（日）、今年度初の大きな行事を行いました。この日に向けて病棟では、“うんどうかいのうた”を歌い、紅組と白組とに分かれた利用者さんやスタッフはお互い火花を散らしてみたり（？）、みんな事前の準備もバッチリしました。

当日は選手宣誓に始まり、帽子とりゲーム・風船運びリレーそして車椅子ダンスにおやつとり競争…と競技は盛りだくさんでした。利用者さんはもちろん、家族やスタッフも汗を流して一生懸命でした。

日々の生活や行事の中で、利用者さんと家族のステキな表情を見られることがスタッフのパワーの源になっています。  
 （たんぽぽ西 指導員 加藤）

・・・シリーズ 「耳鼻咽喉科から」 第4話・・・



## 『みみの病気』

青い鳥医療福祉センター 診療部長 別府 玲子  
 （耳鼻咽喉科）

**目次：**

シリーズ「耳鼻咽喉科から」	1 ～2
読書コーナー	2
外来診療部コーナー	3
「日中活動の事業所の紹介」	4 ～6
入所部門コーナー	6
地域自立支援協議会について	7
掲示板	8

前回は伝音難聴になる疾患についてお話をしましたので、今回は感音難聴についてお話します。感音難聴の代表的な疾患としては、先天性難聴、内耳炎、メニエール病、突発性難聴、騒音性難聴、薬剤による難聴、老人性

難聴などがあります。簡単に各疾患について説明します。先天性難聴は、生まれつきの難聴で、軽度から中等度、高度、重度まで聞こえのレベルは様々です。内耳炎は中耳炎や髄膜炎などの炎症が内耳に波及して起こります。メニエール病は、回転性めまい、耳鳴り、感音難聴を3主徴とする疾患で、よくなったり、悪くなったりを繰り返します。突発性難聴は、現在のところはまだ原因不明ですが、ある日、ある時、突然片方の耳（まれに両方の場合もありますが）が聞こえなくなる疾患で、これも、難聴の程度は様々で、耳鳴りや、めまいを伴う場合もあり、普段より聞こえが悪いと感じたら早く耳鼻咽喉科を受診する必要があります。そのほか、騒音性難聴は、耳に悪影響を及ぼすくらいの大きな音（大体は100dB以上）を聞いたときにおこる難聴です。薬剤による難聴は、ある特定のみみに毒性のある薬剤でなる難聴です。老人性難聴は、加齢にともない両側の耳に同程度におこってくる難聴ですが、徐々に悪くなっていくため、「いつからかははっきりしないが、最近耳の聞こえが悪いと思うのですが…」と受診される場合が多いようです。個人差があり難聴の程度は様々で、平均的には、年齢がいくほど聴力は悪くなりますが、80歳でも、全く聴力は正常の方も見えます。いずれの疾患も詳細は専門書にお任せすることとして、感音難聴の特徴について少し述べてみます。第2話で聞こえのレ

ベルが平均40dBくらい、すなわち小さめの声が聞こえにくくなったら補聴器を検討し始めた方がいいと説明しましたが、感音難聴は、伝音難聴と違って、音を大きくしさえすれば、聞きやすくなるわけではないことが、一番の特徴といえます。これは、補充現象といって、正常聴力の方と感音難聴の方に同じ大きさの音を聞いてもらった場合、感音難聴の方は与えられた音以上に音が大きく、うるさく聞こえてしまう現象です。耳の遠いご老人に、遠いからといって少し大きめの声で話しかけてかえってうるさがられた経験はありませんか？まさしくこれがその現象です。また、感音難聴の場合は、その場の環境、例えば静かな部屋、会議場、雑踏の中など、取り巻く環境によって、同じ音の大きさを話しかけられても、聞こえ方がかなり違うことを、周りの方に周知してもらう必要があります。感音難聴になって聞き取りが悪くなってきた場合、きこえない事をなおざりにせず、専門医にご相談していただきたいと思います。次ははなの病気についてお話します。



## 読書コーナー

## 『とんとんとん』

出版社：金の星社

あきやま ただし作・絵



友達からお手紙が来てお家に招かれました。友達のお家はマンションです。でも、大きなマンションで、色とりどりのドアが一杯。どれが友達のうちかわかりません。ここかしら？ とんとんとん、ドアを叩くと、中から出てきたのは………！

初めてのお招きに、かわいい女の子がひとりで挑戦！！大きな大きなマンションのきれいな色の扉たちは女の子だけでなく、読者の胸もドキドキわくわくさせてくれます。

さあ、あなたも本を開いて女の子の友達を一緒に探してみませんか。

(言語聴覚士 朴)

## 「楽しく歯磨き」

歯科衛生士 山内香代子

今回はお口の中の相談を受けている中でよく質問される“歯磨き剤”についてお話します。次に挙げるのが歯磨き剤の質問ベスト3です。

- ・ 歯磨き剤をつけて磨くのを嫌がりますが、つけて磨かなくてもいいですか？
- ・ うがいができないのですが、歯磨き剤は使ったほうがいいのでしょうか？
- ・ どんな歯磨き剤がいいですか？

お話を伺っていると、皆さん少しでも歯磨きが上手に出来るよう工夫していらっしゃるのを感じられます。

歯磨きは歯に付着した汚れ、そしてその汚れに付着したむし歯菌や歯周病菌を取り除くことが目的です。歯磨き剤には研磨剤、発泡剤、薬用成分等が入っているので効率的、効果的に歯磨きをするお手伝いをしてくれますが、歯に付着した汚れは歯ブラシの毛先を当てて機械的に擦らないと取れません。うがいができなかつたり味に敏感で嫌がるときは、無理に使用する必要はないと思います。



うがいができない場合は、コップに入れた水で歯ブラシをすすぎながら、汚れの溜まりやすい歯と歯の間、歯と歯ぐきの境目に歯ブラシの毛先が当たっているかどうか確認しながら丁寧に磨きましょう。

歯磨き剤を選ぶときは味、価格、効能とさまざまな選択肢がありますから、みなさんの好みで選んでいただいてよいと思いますが、是非フッ素が入っているかどうかを確認してください。

歯磨き剤に入っているフッ素は低濃度フッ素といわれ、初期う蝕を抑制して健全な歯質に回復させる作用とむし歯菌の働きを抑制する作用があり、毎回の歯磨きに使用することで効果が発揮されます。ただ、うがいのし過ぎはフッ素が流れ出てしまうので注意してください。最近はいがいの必要がないフッ素剤や低濃度フッ素が入った洗口剤がありますので、うがいできない人は水で歯磨きした後にそれらを使用するとよいでしょう。

歯科医院で塗布するフッ素は高濃度フッ素といわれ、エナメル質形成期に塗布すると歯質を強化する作用があり、幼児期から学童期に定期的に塗布することで効果が発揮されます。むし歯になりやすいお子さんには、毎日の歯磨きと、歯科医院でのフッ素塗布を組み合わせることで、う蝕の予防効果が高くなります。

スーパーやドラッグストアの歯磨きコーナーにはたくさんの歯磨き剤が並んでいます。

液状、泡状、ジェル状、ペースト状と形もいろいろなら、味もいろいろです。たまには歯磨き剤の種類を変えて、歯磨きタイムの気分を変えて楽しんで歯磨きしてください。



## 日中活動の事業所の紹介

当センターでは「地域で暮らす障害児(者)の療育支援を図る」ために「地域療育委員会」を設け、地域支援のあり方について検討しています。その一つとして、地域の障害児(者)サービス事業所等を訪問し、地域の情報を集めています。

センターには重度な障害を持った方も外来に通われていますが、その方たちがどのような事業所に通っていて、どのようなサービスが提供されているのか把握できていません。

「のびやか」35号～37号では「児童を対象とした日中活動の事業所」を紹介してきましたが、今回からは、重度な障害を持った方が利用されている事業所を訪問し、活動の様子を見せていただきながら、地域に情報をお知らせできたらと考えています。

### 地域活動支援センター『フレンズ』訪問記

今回訪問取材させていただいたのは、名古屋市北区にある地域活動支援センターの「フレンズ」です。地下鉄黒川駅から徒歩5分という町中にあり、周りには住宅や雑居ビルが立ち並んでいました。「フレンズ」は3階建てのビルの2階で活動されています。当センターの受診やリハビリテーション、短期入所(ショートステイ)などで利用されている方が「フレンズ」にも通われていることを事前に聞いていたので、「どんなところなのだろうか」と楽しみに訪問させていただきました。

今回は、「フレンズ」を見学させていただきながら施設長の加戸さんと法人の理事の方からお話をうかがうことができました。

約8年前は、重症心身障害を持つ方は養護学校卒業後に通う場所も、ヘルパーやレスパイトサービスもほとんどなく、親子ともに家から出られないという状況があったようです。そこで、養護学校卒業後の方達に障害が重くとも通える場所をつくりたいという親御さんたちの思いから「フレンズ」が誕生したそうです。名古屋市の重症心身障害児者小規模通所事業所として平成12年に開所し、平成17年からは身体障害者デイサービス事業として活動しています。平成18年10月からは地域活動支援センターとして、地域で生活されている方の日中活動を行う場として月曜日から土曜日まで開所しており、行事や個



(写真①)

別的な活動から、入浴などの日常的な介護も行っています。訪問させていただいた時は、ちょうどお出迎えの時間帯で、職員さんが外まで下りて利用者さんたちを出迎えていました。送迎は車3台で行っており、名古屋市内(北区内は無料)に限っていますが、遠くは港区の方も利用されているとのことでした。

部屋の中に入るとすごく家庭的な雰囲気落ち着ける空間でした。スペースの3分の1は少し高くなっており、利用者さんが靴を脱いで、ゴロンと横になれるスペース(写真①)がありました。あとは、みんなでテーブルをかこみ簡単な作業ができるスペース(写真②)と、事務ができるようなスペースがありました。

みんなが集まる頃には部屋の中は賑やかになってきました。来所された利用者さんから順

番に、身体状況や精神状態などの健康チェックを行っていきます。「利用者さんの普段とは違った様子に気づき対処することはすごく大切なこと」と施設長の加戸さんが話してくださいました。そのような「気づき」がある「フレンズ」は、利用者さんやご家族にとって、とても心強い存在であるように感じました。そして、送迎時や活動中に利用者さんの体調が悪くなった時は、ご家族に替わり職員さんが付き添い、タイアップしている近医に診てもらうこともあるそうです。

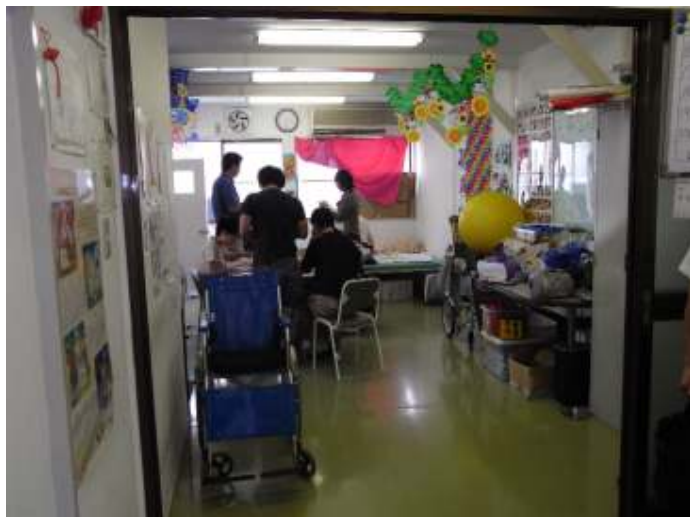
ご家族の介護能力の低下などに伴い、家庭での入浴が難しい方も多く、入浴サービスの希望も多いとのことでした。「フレンズ」では入浴日を週に4日設定し、1日あたり3~4人入浴されているそうです。家庭用の浴室にリフトが設置されており、2人の職員さんで介助されていました。訪問した日も入浴されており、お風呂からあがって水分を補給し、とても気持ち良さそうな表情をされているのが印象的でした。

「フレンズ」は家庭で困難なことを代替しサポートしています。「もう1つの我が家」として利用者さんやご家族に寄り添いながら、「ないからできない」ではなく、「なければ、いろいろ知恵を出し合って、利用者さんによりよいサービスを提供しよう」という姿勢が感じられました。

「フレンズ」を利用されているのは、名古屋養護学校の卒業生が多く、ほとんど名古屋市の方ということでした。「フレンズ」のあゆみからも重度の障害を持った方が多く、20歳代から50歳代の方が利用されており、年齢別でみると20歳代が最も多く通われているそうです。養護学校卒業後の日中活動（生活学習・入浴・訓練・文化レクリエーション等）の場として、充実した生活が送れるようにサービスが提供されています。

日中は「フレンズ」に通い、夜間は家庭で過ごし、居宅介護や短期入所等を利用しながら生活されている方が多いそうです。「フレンズでも短期入所をしてもらえないか」という利用者さんのニーズもあり、短期入所の事業所を開設する準備を進めているとのことでした。「フレンズ」に通われている利用者さんは他の短期入所事業を行っている事業所や当センターの短期入所などを併用しながら生活されています。1人の利用者さんに対して、複数の事業所が連携しながら生活を支えていることも多く、事業所が集まって支援を考える会議なども行われるようになってきているそうです。「いろいろな事業所が関わりながら障害を持つ方を支えていくことが大切だと感じた」と話されていました。

法人本部では7年前から「親亡き後の生活の場」を確保するために、活動してきた親御さんたちの願いが叶い、来年度ケアホームという形で実現できることになったそうです。当初は入所施設の建設を目指していたそうですが、障害者自立支援法施行により、入所施設の建設を断念し、ケアホームとしての建設を余儀なくされました。「障害者自立支援法の下では入所施設を解体し、地域に移行して地域での生活の場を求めています。今後いかにして重度の障害児者の生活を安定させ、安心させていくのかが大きな課題である」と話してくださいました。



(写真②)

在宅で過ごされる重度の障害を持つ方にとって、生活を営む大切な身近な場所の1つとして、本人が親や兄弟から離れ自分の時間を過ごせる貴重な場所となっています。また、ご家族の思いや負担の面を少しでも汲み取りながら支援を行う「フレンズ」のような事業所が数多くあるといいなと思いました。（指導員 葛谷）

フレンズの一日							
9	10	11	12	13	14	15	16
通所	バイタルチェック	午前中の活動	入浴	食事	午後の活動	ティータイム	帰宅

地域活動支援センター フレンズ	
運営主体	社会福祉法人 ダブルエッチジェー
目的	重症心身障害者が人として人間らしく生きていくために必要な療育を行い、地域の中で生き甲斐のある生活ができる場を提供する。
対象	18歳以上の障害のある方
利用定員	15名
開所日	月曜～土曜 9時30分～16時00分
活動内容	生活学習・入浴・訓練・文化レクリエーション
サービス内容	送迎（北区内は無料）・入浴・活動

## 入所部門

### ★★重症心身障害児(者)棟 「ひまわり西棟」★★

#### 「バスハイク」



当病棟での散歩養育は季節を感じられるよう随時行っています。今年度はいつもの散歩とは一味違うバスハイクを計画しました。

目的を「季節を感じ自然の中でリフレッシュする」として、利用者様全員が参加できるように気候が安定している4月～5月にかけて庄内緑地公園へ行きました。この季節には暖かい日差し、心地良い風、生命を感じさせる草や木々の緑化色、そして何よりも視覚、臭覚の良い刺激となる花たちの鮮やかさ、そして香り、この時期に毎年開催されているバラ祭りにも彩られ、十分に季節を感じる事ができたと思います。

参加された利用者様は自然に触れリフレッシュされた表情でとても穏やかでした。

これからも季節を感じられる散歩療育を提供していきたいと思いました。

（看護師 饒波）



# 地域自立支援協議会について

## パート 2



### ☆☆海部圏域について☆☆

海部圏域は9市町村あり、圏域の福祉担当者が集まり、どのような形で自立支援協議会を設置していくか協議されてきました。「海部圏域で一つの協議会」という話しもありましたが、まずは身近な単位で協議会を設置していくこととなりました。津島市、愛西市は単独で設置し、海部南部（弥富市、蟹江町、飛島村）、東

部（七宝町・美和町・甚目寺町・大治町）は広域で設置することになりました。

それぞれの地域で協議会の設置に向けて準備が進められていますが、今回は海部圏域の中で一番はじめに協議会を立ち上げた海部東部について紹介します。

### 「海部東部広域障害者地域自立支援協議会」について

海部東部4町は、社会福祉協議会が相談支援事業を受託することとなり、4町の社会福祉協議会を中心に協議会の準備が進められました。20年3月の準備会から広域で相談支援事業を行っている七宝病院、弥富寮、当センターも参加し、4町の社会福祉協議会と3つの広域の相談支援事業所を中心に運営会議を行っていくことが決まりました。

そして、20年4月には年2回の全体会と、月1回の定例の運営会議という形で「海部東部広域障害者地域自立支援協議会」が発足しました。

5月14日には第1回全体会と協議会設立記念講演会を行われました。愛知県の障害者相談支援スーパーバイザーでもある谷口明広氏（愛知淑徳大学）から「これからの障害福祉と地域自立支援協議会の役割」というテーマで記念講演が行われ、地域の関係者を中心に82名の方が参加されました。自立支援協議会の誕生の経緯や現在の状況を分かりやすく説明してもらい、相談支援事業と地域自立支援協議会の役割等を確認することができました。全国的な状況を見ると、「協議会が設置されていても形骸化するのでは」と懸念される所も多く、「ネットは築けても、ワーク（動き）のあるものにするこ

と重要」との話しもありました。「作ったからよし」ではなく定期的なメンテナンスが必要とのことでした。

第1回全体会では事務局から設立に至った経緯や概要説明などがありました。海部東部の現状として、利用している事業所は約60ヶ所あるが、7割が4町以外というサービス事業所の少なさに加え、NPO法人等の補完する機能も少ないという状況が出されました。

20名の委員からは自己紹介を兼ねて一言ずつ協議会に対する思いが話され、協議会に対する大きな期待が感じられました。

月1回の運営会議では個別ケースの検討などを協議するとともに、協議会主催の事業所を対象とした研修会や地域マップ作成の検討が行われています。また、「海東の新風」という協議会だよりを発行し、協議会の取り組みを地域に発信していくことも考えています。

始まったばかりの協議会ですが、「障害のある人が普通に暮らせる地域づくり」を目指して取り組まれています。

（地域療育 尺土）

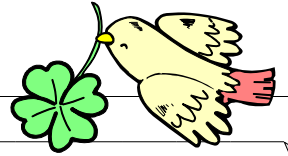


事務局：社会福祉法人甚目寺町社会福祉協会（相談支援事業所）

TEL:052-443-4291 FAX:052-443-5461

E-mail: j-syakyo@oregano.ocn.ne.jp

Blog: [http://j-syakyo.blog.ocn.ne.jp/amatobu\\_blog/](http://j-syakyo.blog.ocn.ne.jp/amatobu_blog/)



## 外来診療のご案内

	月	火	水	木	金
午前 9:00 ～ 12:00	リハ科(岡川)	小児発達外来(安井)	リハ科(岡川)	整形外科(栗田)	整形外科(栗田)
	小児科(麻生)	皮膚科(杉浦)	小児科(麻生)	小児科(鈴木) <第1・3>	小児科(安井)
	児童精神科 (長谷川)10:00～	児童精神科(野邑) <第1・3・5>	小児発達外来(安井)	小児科(生田) <第2・4>	児童精神科 (長谷川)10:00～
	歯科(平岡)	児童精神科(小石)		児童精神科(早川)	
午後 13:30 ～ 16:00	児童精神科 (長谷川)	小児科・染色体外来 (山中) <第2・4>	リハ科(岡川) 14:00～	児童精神科(早川)	眼科(高井) 14:00～
	耳鼻科(別府)	児童精神科(野邑)	泌尿器科(斎藤) <原則として第2・4>	耳鼻科(別府)	小児外科 (小児外科医) <第3>
	歯科(伊藤、平岡)	児童精神科(小石)	小児発達外来(安井)	歯科(河合) <第4>	児童精神科 (長谷川)
	外来新患カフェリス 14:00～		歯科(平岡)		

○平成20年8月1日現在の外来診療です。  
 ○受診を希望される方は、電話で予約してください。

### 外来療育相談予定表(8～10月)

	伊藤相談員		大橋相談員	
	午前	午後	午前	午後
8月1日(金)	○	○	8月5日(火)	○
8月21日(木)	○	○	8月25日(月)	○
8月29日(金)	○	○	9月9日(火)	○
9月12日(金)	○	○	9月16日(火)	○
9月29日(月)	○	○	9月30日(火)	○
10月3日(金)	○	○	10月14日(火)	○
10月24日(金)	○	○	10月21日(火)	○
10月31日(金)	○	/	10月28日(火)	○

\*予約制となっております。



- 名鉄大山線 中小田井駅下車(名古屋駅から山方面普通電車に乗り、4つ目の駅。所要時間9分)徒歩で約3分。
- 地下鉄鶴舞線 上小田井駅下車 徒歩で約13分。
- 一方方面からは、国道22号を「古城1」で左折、4つ目の交差点を「中川」を右折し、2つ目の信号を左折しすく左折。
- 橋JCT方面からは、東名阪自動車道 山田東インターを降りて約10分。
- 四日市方面からは、東名阪自動車道 平岡インターを降りて約5分。

担当 伊藤相談員  
 地区 津島市、弥富市、海部郡(七宝町、甚目寺町、飛島村)、北名古屋市  
 その他の市町村(名古屋市以外)

担当 大橋相談員  
 地区 愛西市、海部郡(美和町、大治町、蟹江町)、清須市、西春日井郡(豊山町、春日町)、名古屋市

ホームページもご覧ください  
<http://www009.upp.so-net.ne.jp/aitori/>  
 \*過去の「のびやか」も掲載されています。